

つくば市平成29年8月定例記者会見 資料一覧

平成29年8月3日(木)
市長公室広報広聴課

- 1 つくば市低炭素（建物・街区）ガイドラインの策定について
- 2 「まちづくり」「つくバス・つくタク」地区別懇談会に関する報告について
- 3 「第69回筑波山ガマまつり」について
- 4 「まつりつくば2017～わたしたちのふるさと，まつりつくば。～」について
- 5 「つくば市シェイクアウト訓練2017」について
- 6 「夏休みアート・デイキャンプ展2017」について
- 7 「イノベーションキャンパスinつくば2017」について
- 8 つくば市イベント情報（8・9月）

<p>件名</p>	<p>「つくば市低炭素（建物・街区）ガイドライン」の策定</p>
<p>内容</p>	<p>1 趣旨 研究学園地区の建物・設備の更新やつくばエクスプレス沿線開発, 国家公務員宿舎跡地売却等により, 新たな開発や建物の建築が見込まれるため, 建物単体及び街区に対し, より効果的な低炭素対策をガイドラインで示し, 誘導していくことを目的として, 「つくば市低炭素（建物・街区）ガイドライン」を策定する。</p> <p>2 経過 平成28年10月 つくば市低炭素（建物・街区）ガイドライン策定委員会（3回） ～平成29年3月 平成29年6月 パブリックコメント実施 募集期間 平成29年6月1日～6月30日[30日間] 実施結果 意見提出 1名 1件 平成29年7月 つくば市低炭素（建物・街区）ガイドライン策定委員会（1回）</p> <p>※パブリックコメントの実施結果については, 科学技術振興課(市役所5階), 市ホームページ, 情報コーナー(市役所1階), 各窓口センター, 各地域交流センターで公表するとともに, 本ガイドラインについては, 市ホームページを通じて市民に公表する。</p>
<p>効果等</p>	<p>つくば市低炭素（建物・街区）ガイドライン策定委員会での意見に加え, パブリックコメントにより市民からいただいた意見を参考に策定した本ガイドラインに基づき, 低炭素なまちづくりを誘導することができる。</p>

件名	「まちづくり」「つくバス・つくタク」地区別懇談会に関する報告
内容	<p>1 概要</p> <p>(1) 目的 「立地適正化計画の策定」及び「つくバス・つくタクの改編」の検討を進めるに当たり、地域の現状や課題及び意見を把握するために開催した。</p> <p>(2) 開催期間及び開催回数 ・ 7月8日から19日まで11日間 ・ 8地区に区分し、合計22回開催した（1回当たり約90分程度）。</p> <p>(3) 内容 ・ 「立地適正化計画」に関する事項及び「つくバス・つくタク」に関する事項を説明し、参加者から、質問及び御意見を聴取した。 ・ その他、まちづくりに関することについての御意見を聴取した。 ・ 参加者対象にアンケート調査を実施し、自由記述型で御意見を把握した。</p> <p>2 参加状況</p> <p>(1) 参加人数 合計411名 1回当たり平均18.7名</p> <p>(2) アンケート回収数 317票（回収率 77.1%）</p> <p>(3) 主なご意見</p> <p>①立地適正化計画の策定に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画期間が20年間と長いため、イメージが分かりにくい。 ・ 20年後ではなく、もっと早く地域振興に取り組んで欲しい。 ・ コンパクトの概念が分かりにくい。コンパクトとはどうなるのか、分からない。 ・ コンパクトなまちなら、今住んでいる若い人が残りたくなるようにしないといけない。 ・ コンパクトなまちづくりで一番の問題は商業が外に出て行ってしまっていることだと思う。 <p>②交通政策に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ●バスに関すること <ul style="list-style-type: none"> ・ つくバスのバス路線がないので、新設して欲しい。 ・ 運行ルート、バス停の見直しをして欲しい。 ・ 高齢者の通院や買い物をサポートするために、地域内を循環するバスを運行して欲しい。 ●つくタクに関すること <ul style="list-style-type: none"> ・ つくタクの運行エリアを見直して欲しい。 ・ つくタクに距離制の料金体系を導入して欲しい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・土・日もつくたくを運行して欲しい。 ・つくたくの予約が取れないので、改善して欲しい。 <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上水道を引いて欲しい。 ・防災無線や防犯灯を設置して欲しい。 ・プールなどスポーツ施設を建設して欲しい。 ・秀峰筑波義務教育学校が建設され、地域に学校がなくなるので、活気がなくなっていくことが心配である。
効果等	<p>地域住民の御意見も参考にしつつ、「立地適正化計画」の策定及び「つくバス・つくたく」の改編の検討を進めていく。</p>

イベント等名	第69回筑波山ガマまつり
1 趣旨・目的	<p>ガマの供養と商売繁盛を願ってはじめられたお祭りで筑波山ならではの催しです。</p>
2 日時	<p>平成29年8月11日（金・祝「山の日」）</p>
3 場所	<p>筑波山神社周辺</p>
4 内容	<p>まつりの中で行われる「筑波山ガマレース（TGR）」は、こどもから大人まで幅広い世代の老若男女がカエルの被り物を被って、筑波山の門前通りを一気に駆け上がります。</p> <p>今年の「がまキングの部」は、ゴールが「随神門」になり、昨年以上に迫力のレースが繰り広げられます。</p> <p>総合司会には「アントキの猪木さん」、がまクイーンの部には「赤プル（チャイム）」さんが参加します!!</p> <p>その他にも、過去最多のご当地キャラが参加する「みんなで応援!!ご当地キャラの部【スピード】【エンタメ】」やお笑いライブなど楽しいイベントが盛りだくさんです</p>
5 対象者等	<p>レース参加者：665名（全部門総数） ご当地キャラの部：24キャラ（2部門総数）</p>
6 主催等	<p>主催：筑波山ガマまつり実行委員会 （一社）つくば観光コンベンション協会 共催：つくば市</p>
7 特記事項	<p>「SummerSnow大作戦」と題し、スノーマシンを使ってがまレースコース内に雪を舞い降らせます。</p>

<p>イベント等名</p>	<p>まつりつくば2017 ～わたしたちのふるさと、まつりつくば。～</p>
<p>1 趣旨・目的</p>	<p>「まつりつくば」は、『歴史・科学・多様な文化の融合により、つくばにしながら「ふるさと」を感じることができる、つくばらしいまつり。』をコンセプトに、人々がそれぞれのふるさとを感じながら、ふるさととしての「つくば」を再認識できるとともに、熱気と躍動感あふれるつくば市最大の夏祭りとして、多くの市民や来訪者に愛される祭りを目指します。</p>
<p>2 日時</p>	<p>平成29年8月26日（土）12:00～21:00 平成29年8月27日（日）10:00～21:00</p>
<p>3 場所</p>	<p>TXつくば駅周辺会場</p>
<p>4 内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●まつり大パレード(市民パレード・神輿パレード・ねぶたパレード) ●センターステージ ●バザー広場 ●クレオスクエアうきうき広場 ●アートタウンつくば2017 ●ふれあい広場 ●ロボットパーク ●スポーツパーク ●つくばペデカフェリゾート ●つくばクリテリウム2017(26日) ●東京ディズニーリゾート・スペシャルパレード(27日)
<p>5 対象者等 (対象者・参加予定者・実績など)</p>	<p>実績 まつりつくば2014 約46万人 まつりつくば2015 約47万人 まつりつくば2016 約44万人</p>
<p>6 主催</p>	<p>まつりつくば大会本部</p>
<p>7 特記事項 (改善点・工夫点・参加者の特徴など)</p>	<p>幅広い年齢層の方や、外国の方にも知名度や高い人気がある。今年のまつりつくばの目玉として、「東京ディズニーリゾート・スペシャルパレード」を企画しました。また、当日は市内の小学5・6年生60名がキッズダンサーとして参加しパレードを盛り上げます。</p>

イベント等名	つくば市シェイクアウト訓練2017
1 趣旨・目的	つくば市は、防災啓発を図るため9月1日の「防災の日」に、市内全域を対象とした「つくば市シェイクアウト訓練2017」を実施します。
2 日時	平成29年9月1日（金）10:45～10:55 10:45～10:50 シェイクアウト訓練の説明(放送媒体等を活用) 10:50～10:51 シェイクアウト訓練実施（各自） 10:51～10:55 反省，振り返り（各自）
3 場所	自宅・学校・職場など（市庁舎では庁内放送で実施）
4 内容	訓練内容は、参加者がラジオ放送等での合図に応じて、各自一斉にその場で「まず低く、頭を守り、動かない」の行動を取り、地震発生に備えるものである。 なお、シェイクアウト（ShakeOut）とは、「地震に備えろ！」という安全行動の標語で、アメリカ地震研究チーム発の造語であり、簡単にできる防災取組として世界的に広まっている。
5 対象者等 （対象者・参加予定者・実績など）	つくば市内に在勤，在住，在学の方 ※昨年度の参加者数：33,260名
6 主催等 （主催・共催・後援・協力など）	平成29年6月15日に日本シェイクアウト提唱会議の公認を取得
7 特記事項 （改善点・工夫点・参加者の特徴など）	今年度は訓練の周知先に市内の高校等を加えることで昨年度より参加者を増やすことを目標にしている。

イベント等名	夏休みアート・デイキャンプ展2017
1 趣旨・目的	<p>大学と行政が連携し、創造力豊かな次世代を育成することを目的に、「夏休みアート・デイキャンプ2017」（写生会）を、本年7月に筑波大学大石膏室で実施しました。参加した児童・生徒や同伴の保護者等の作品を、つくば美術館において展示するとともに、優秀作品の表彰を行います。</p>
2 日時・場所	<p>作品展：平成29年8月22日（火）～27日（日） 9:30～17:00 ※最終日は14:00まで つくば美術館</p> <p>表彰式：平成29年8月22日（火） 13:30～ つくばアルスホール</p>
3 内容	<p>7月に筑波大学の教員や学生からアドバイスを受けながら、絵画制作を実施した作品の展示会を開催する。また、優秀作品（最優秀賞、つくば市長賞、筑波大学長賞、優秀賞、佳作、特別賞）の表彰を行う。</p>
4 対象者等 （対象者・参加予定者・実績など）	<p>市内及び近隣に在住・在学の小中学生、高校生及び保護者の作品334点を展示（昨年度実績321点）</p>
5 主催等 （主催・共催・後援・協力など）	<p>つくば市、筑波大学芸術系社会貢献推進室、（公財）つくば文化振興財団</p>
7 特記事項 （改善点・工夫点・参加者の特徴など）	<p>アート・デイキャンプは本年度で10回目の開催であり、つくば美術館での展示会開催は、本年度で3回目となる。</p>

イベント等名	イノベーションキャンパスinつくば2017
1 趣旨・目的	<p>将来を担う若者の人材育成事業の一環として、8月9日（水）から11日（金・祝）までの3日間、全国の高校生を対象に「イノベーションキャンパスinつくば2017」を開催します。</p>
2 日時・場所	<p>平成29年8月9日（水）～11日（金・祝）</p>
3 内容	<p>【第1部】つくば国際会議場 【第2部】つくば市役所及び市内研究機関</p> <p>【第1部】「基調講演，特別講座及び選択講座」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 GROOVE X株式会社代表取締役 林 要氏 （感情認識パーソナルロボット「Pepper」元開発リーダー） ・特別講座 九州大学副学長 佐々木 一成氏 ・学長挨拶 茂木 健一郎氏 （「イノベーションキャンパスinつくば2017」学長） ・選択講座 茂木学長の講座を含む全9コース <p>【第2部】「課題解決型サイエンスツアー」</p> <p>訪問研究機関：産業技術総合研究所，物質・材料研究機構，宇宙航空研究開発機構（JAXA筑波宇宙センター），高エネルギー加速器研究機構，農業・食品産業技術総合研究機構</p>
4 対象者等 （対象者・参加予定者・実績など）	<p>【第1部】全国の高校生 約800名 【第2部】全国の高校生 約150名</p>
5 主催等 （主催・共催・後援・協力など）	<p>主催：茨城県，茨城県教育委員会，つくば市，つくば市教育委員会，読売新聞社 後援：文部科学省，経済産業省，国立研究開発法人科学技術振興機構</p>
7 特記事項 （改善点・工夫点・参加者の特徴など）	<p>今年度から，新たに脳科学者の茂木健一郎氏が就任となる。また第2部で訪問する研究機関の数も増加し，内容のさらなる充実を図る。</p>